

令和7年5月9日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 林田 基宏
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 緒方 武虎
担当 上野 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

2023年度 認知症高齢者グループホーム (GH) の経営状況について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2023年度の認知症高齢者グループホーム (GH) の経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

<リサーチレポート> <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r7/>

リサーチレポートの概要

- 認知症高齢者グループホームの経営状況
 - ✓ 利用率は低下するも、利用者単価の上昇により、サービス活動増減差額比率は横ばい
- 看取りの体制整備有無別の経営状況
 - ✓ 看取りの体制整備状況によって、利用率や要介護度への影響が生じている可能性
- ユニット数別の経営状況
 - ✓ ユニット数が多いほど利用者単価が高く、サービス活動増減差額比率が高い傾向
- 黒字・赤字施設別の経営状況
 - ✓ 赤字施設はユニット数にかかわらず利用率が低いことから、収益の確保に課題

以上